

2023年9月20日

Audi R8 LMS GT3、スーパーGT 菅生戦で今季2回目の表彰台を獲得

- Team LeMans、 DOBOT Audi R8 LMS で GT300 クラス 3 位

アウディ ジャパン(東京都品川区:ブランド ディレクター マティアス シェーパース)が、Audi Sport customer racing プログラムとしてサポートする国内カスタマー (プライベート) チームである Team LeMans は、9月16日(土) - 17日(日)、スポーツランド菅生(宮城県:全長3,586m)にて開催された、スーパーGT 第6戦に Audi R8 LMS GT3 で参戦し、GT300 クラス 3 位を獲得しました。8月に行われたスーパーGT 第4戦のクラス 3 位に続く、今季2回目の表彰台を獲得により、あらためて優れたパフォーマンスと高い耐久性を証明しました。

Team LeMans は、1970年代より様々なトップカテゴリーのレースに参戦し、数々の成績を残してきた伝統あるチームです。今回のスーパーGT のGT300 クラスに、最新の Audi R8 LMS GT3 evo II で参戦し、片山 義章とロベルト メリ ムンタンが3位表彰台に立ちました。

Audi R8 LMS は、Audi Sport customer racing のラインアップにおいて、最高峰に位置するレーシングモデルです。その中でも Audi R8 LMS GT3 は、ハイパフォーマンスモデルをベースとする FIA-GT3 マシンで、10年以上に渡り SUPER GT をはじめとする様々な国際的な GT レースに出場し、好成績を収めてきました。最新第2世代の Audi R8 LMS GT3 evo II は、追求された速さに加え、高い安全性と耐久性、整備性、そして優れたコストパフォーマンスが特徴です。

Team LeMans のマシン DOBOT Audi R8 LMS は、土曜日の予選でクラス7位。日曜日の決勝は、序盤から猛プッシュをみせ、5台のマシンによる激しいバトルの結果4位に浮上、その後の激戦を経て4位でチェッカーフラッグを受けましたが、優勝マシンがレース終了後の車検で失格となり、DOBOT Audi R8 LMS は繰り上がり3位となりました。今回の Team LeMans ペアによる表彰台の獲得は、今年8月のスーパーGT 富士戦に次いで2回目となります。

今回レースが行われたスポーツランド菅生は、日本のサーキットの中で最も標高差が高く(69.83m)、テクニカルなセクションが続くレイアウトを特徴とする、インターナショナルレーシングコースです。

アウディ ジャパンは 2016 年来、Audi Sport customer racing パーツトレーラーを全国のサーキットに配備してレースに参戦するカスタマーチームをサポートしています。今年も専用のトレーラーにボディ、トランスミッション、エンジン等、レース車検に適合した約3,400アイテム、約11,300点の部品を積載し、いかなるレース展開にも対応できる万全の体制を整えて、SUPER GT、スーパー耐久、およびTCR ジャパンに参戦するチームと共にサーキットを転戦しています。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ:

<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ:

アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、12カ国21か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界100以上の市場に存在しています。2022年、アウディ グループは、161万台のアウディ、15,174台のベントレー、9,233台のランボルギーニ、および61,562台のドゥカティを販売しました。2022会計年度において、アウディ グループは総収益618億ユーロ、営業利益76億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは2022年に87,000人以上が働き、そのうち54,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。
